

# 能力開発セミナーのご案内

測定器の校正方法や管理方法をマスター

コース番号：5M114

## 精密測定技術 (校正・精度管理編)

注目

### 期待できる能力UP

●製造業における品質保証を行う上で、物づくりの基本となるトレーサビリティの概論を学び、ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージ、シリンダゲージ、ハイトゲージなどの測定機器の器差測定、校正方法を実習をとおして学ぶとともに測定器の管理方法を習得します。

各種測定機器の器差（測定機器が示す数値と本来示されるべき正確な数値との差）測定及び適正な校正方法及びその管理方法の習得は、品質保証にとって非常に重要な技術です。

🔍 トレーサビリティの意味を理解

トレーサビリティの目的を踏まえた考え方や目的、重要性が分かるようになります

🔍 測定機器の校正方法・管理方法を理解

品質保証を踏まえた各種測定機器の校正方法、管理法がわかります。

対象者

加工・測定・検査業務に従事する方

日程

R8年2月2日(月)  
～ 2月3日(火)

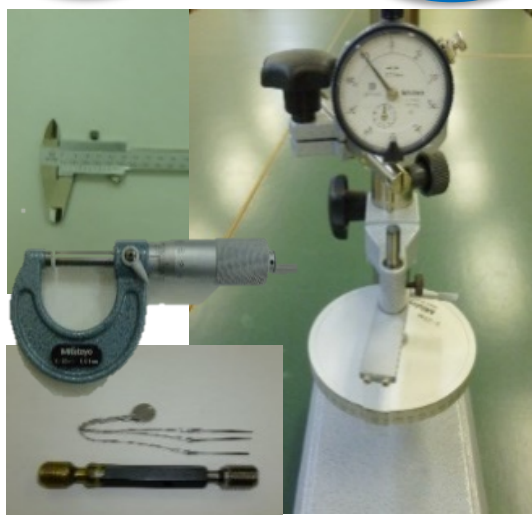
9:30～16:30

定員

10名

受講料

9,500円(税込)



会場

中国職業能力開発大学校

〒710-0251 岡山県倉敷市玉島長尾1242-1

援助計画課

TEL:086-526-3102

URL:<https://www3.jeed.go.jp/okayama/college>

## カリキュラム

1. マイクロメータの器差測定、校正
  - ブロックゲージによる測定  
アンビル・スピンドルの平面度・平行度
2. ノギスの器差測定、校正
  - 外側・内側・デプスの器差
3. ダイヤルゲージ・シリンダゲージの校正
  - 戻り誤差・隣接誤差・全測定範囲誤差
4. ハイトゲージの器差測定
  - 全ストロークの器差・スクライバの平行度・ベースの平面度
5. ネジ栓ゲージの測定
  - 三針ゲージを使った有効径測定
6. まとめ

## 指導員

現代の名工 川坂 将史

## 使用機器

ノギス、マイクロメータ、ダイヤルゲージテスタ  
ブロックゲージ、オプチカルフラット 等

## 持参物

作業服、作業帽、安全靴、筆記用具